

HADANO MEISUI

ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会 長 原 郁夫 幹 事 柳川清紀 会報委員長 桐山晃忠



ロータリー:変化をもたらす

2017年～2018年度国際ロータリー会長
イアンH. S. ライズリー

第1586回例会 2018年2月15日(木)(晴)

司 会 鈴木和夫副幹事

点 鐘 原郁夫会長

合 唱 「それでこそロータリー」(東島礼美さん)

御結婚記念日 山田さん(2/16)

御誕生記念日 (会員)加藤さん(2/18)
(奥様・ご主人)桐山真砂子さん(2/18)

会長の時間

○13日(火)定例の会長幹事会がありました。内容につきましては、①増強、②出席率、③財団・米山の寄付のデータの話しでした。

またIMがあるということで、よろしくとのことでした。3月4日(日)に伊勢原中央RCの40周年記念式典が厚木であります。席は円卓で各RC毎にテーブルを決めるそう、全員登録ではありますが出席人数を把握したいとのこと。

○30周年実行委員会の中で、実行委員会発足当時は各クラブの方に登録料を依頼するので、我がクラブもそれぞれそれに見合った負担をして頂くということで進んでおり

ましたが、今回秦野中RC・伊勢原中央RCと結構皆さんに負担して頂くことが多いので、基金の中から取り崩して今回の30周年の名水RCの皆さんの負担金を無しにしようという案が出ております。まだ理事会に諮っておりますが、皆さんのご意見を伺いたいと思います。

⇒無い方がよい
⇒総予算で運営して行くわけで、自分のクラブに登録料を出すというのはおかしいことではないと思う。
⇒私も必要ないと思います。

この基金といっても我々が30年積立てたみんなのお金なので使い方は皆さんに納得して頂ければよいのかと思っています。これは実行委員会ですら再度諮り、理事会で決定したいと思います。

幹事報告

【受付文書】

①秦野市桜の植樹推進実行委員会より、平成29年度おかげ桜育樹祭について

会員数	33名
出席義務	33名
出席数	22名
出席率	66.67%
前々回の修正	81.82%

メイクアップ	【事後】
	原さん、原さん (2/7 伊勢原)

本日のプログラム	2月15日
	○卓話 山田さん

次週のプログラム	2月22日
	○卓話 山谷さん

【例会変更】

《秦野中》

- 3月2日(金) →3月4日(日)伊勢原中央 RC40 周年
式典へ振替
- 3月16日(金) →秦野中 RC40 周年式典リハーサル
於：秦野市文化会館
- 3月23日(金) →3月17日(土) IMに振替
- 3月30日(金) →3月24日(土) 秦野中 RC40 周年式典
へ振替、 於：秦野市文化会館

《秦野》

- 3月6日(火) →3月4日(日)伊勢原中央 RC40 周年
式典へ振替
- 3月13日(火) →3月17日(土) IMに振替
- 3月20日(火) →3月24日(土) 秦野中 RC40 周年式典
へ振替、 於：秦野市文化会館
- 3月27日(火) →夜間例会 点鐘：18時
於：秦野商工会議所内 一の屋
メーキャップ料：3,000円

スマイル報告

- 原郁夫さん「鈴木さん、今朝は急なお願いに対応して頂きありがとうございました。」
- 柳川清紀さん「梅の花が咲き始めました。我々人間と違って自然は正直ですね。」
- 鈴木和夫さん「インフルエンザ以来風邪の症状が収まりません！抵抗力が落ちているのですね。栄養を付けないといけません。」
- 諸星道治さん「平昌オリンピック、日本勢頑張っております。元気が良いです。名水RC元気がありません。出席率上げて元気出そう！」
- 神崎達朗さん「スマイルします。」
- 桐山晃忠さん「結婚記念日(2/18)だったのですね！記念品ありがとうございました。シェイシェイ。」
- 関隆明さん「スマイルします。」
- 瀬戸誠さん「早退します。スマイルします。」
- 原恵美子さん「先週、会議所を出たら雪が降っていました。ひらひらと儚げに落ちてくる雪を見ていた私、こんな歌を詠んでみました。『如月に舞い降り来る冬の華、受けしこの身にひとひらの雪』寒い日が続いていますが春はすぐ近くまで確実に来ている気配を感じます。」
- 古谷スミ子さん「昨日はバレンタインデーでした。男性諸氏にチョコレートに替えてスマイルを送ります。」
- 前肇さん「スマイルします。」
- 諸星利男さん「春めいて来ましたね。スマイルします。」
- 山口光弘さん「スマイルします。」
- 山田文雄さん「感謝と寛容の気持ちを忘れず、これから

も夫婦仲良く暮らしていきたいと思います。」

○米山君夫さん「平昌オリンピックで日本選手の活躍を毎日期待して見えています。全力で頑張ってる姿が映ると大変感動しますね。」

○酒井健一さん「登別温泉に行ってきました。雪が相当積もっていて寒かったです。熊だけは元気でした。」

合計 45,000円

委員会及びその他の報告

○<古谷スミ子さん>

青少年奉仕委員会の活動計画書の中に「MOA絵画展」と記載があります。正式名称は「MOA美術館秦野児童作品展」というところに我が名水RCから補助金を出しています。

その作品展の中で一番良い賞は「MOA美術館秦野児童作品展MOA美術館奨励賞」となります。絵画1点・書道1点が全国展に出品されます。今年は書道で本町小学校1年生熊沢たくみ君が出品し1年生の部で「文部科学大臣賞」を受賞しました。

書道に取り組むきっかけは、たくみ君のお母さんが入賞されたことがあり、その記念の賞状が飾ってあるのを見たたくみ君が自分もお母さんのような賞が欲しいと書道の勉強をしたそうです。1年生が書いた文字は「つり」との事。そして1年生を代表してご挨拶をしたと報告を頂きました。これも皆様のご協力の賜物だと思っております。ありがとうございました。

卓 話

《 山田 文雄さん 》



○自己紹介

生誕→ 群馬県高崎市 上毛かるたに「鶴舞う形の群馬県」と謳われています。

また高崎市は、高崎観音と高崎だるまが有名です。特にだるまの生産量の全国のシェアが一番ということになっています。

高崎は交通の要所でもあり、上毛かるたでは「関

東と信越繋ぐ高崎市」と謳っています。

大学→ 仙台に移ります。仙台で有名なのが伊達政宗、青葉城址、七夕まつりがあります。また牛タンがここ 10 年～20 年ぐらいで有名になりました。仙台の目抜き通りには街路樹も多く「杜の都」とも言われています。

○学生時代は通信の勉強をしていました。中でも自動車電話のアンテナがどういうものが良いのかを研究して卒論にしました。

○その後、旧東京電力に入社しましたが、現在はホールディングとなり分社化しております。電力の自由化が影響しているわけです。その分社化で3つの大きな会社を作り、①エナジーパートナー(営業の会社)、②パワーグリッド(送電線・配送線を持つ)、③フュエル&パワー(発電の会社)となります。何故分社化したかという、自由化をきちんと進めましょうということからです。従来これらはみな一緒にやっていたから、他の企業が入ろうとしても参入しにくくしていました。

仕組みは、②パワーグリッドには新規参入者はいません。送電線等の会社なので元々の東京電力や関西電力がやっており、ここは公平に料金を決めています。競争になっているのが、①エナジーパートナー(営業の会社)と③フュエル&パワー(発電の会社)となっています。

新規参入のところは発電設備が無いためかなり厳しい状況になっています。ところがガス会社は発電設備を持っているため、料金を安くすることが出来るわけです。

○J:COMも電力をやっています。ここは住友商事系の電力発電会社を持っていて安くできるわけです。

○仕事内容は、通信の仕事をしていました。そこで電気の特性は「使う分だけ作らないといけない」ということで溜めておくことが出来ない、よって発電する量より使う量が多くなると電圧が下がり、周波数も下がるため、そうなるといけないので使う分だけ発電しましょうとなり、そのために通信が必要になります。無線や光などを使って誰が今どれだけ使っているか情報を交換しているわけで通信のネットワークというものを大きな会社は自前で持っており、その建設や保守をやっていました。ですから、電力会社はNTTの回線を使わずに自分の本社から末端の営業まで電話ができるわけです。

○そこで電力が通信事業に参入しました。何故なら、財力や技術だけでなく電柱を持っているわけでその電柱を使って線を張ることができるからです。関東では8割が東電、2割がNTTと言われています。

○そしてケーブルテレビに出向していました。その間に3.11があり、東京電力は株を全部売りました。そこでケーブルテレビ(JCN)に出向していましたがJ:CO

Mと合併したので現在はJ:COMの社員となっています。

○J:COMはどういう会社かというと「J:COM Every Where」と言って、「どこでもJ:COM」と言っているいろいろなことをやっている大きな会社です。

サービスはテレビは勿論、インターネットや電話、モバイル、電力等になります。特に電力は値段を決めていないで東電よりも安い料金体制でやっています。

また日本の総世帯数約5,600万の半分がケーブルテレビを見ておりそのうちの半分がJ:COMを見ているという統計があります。ということは日本の1/4の世帯がJ:COMを見ているということになります。

また売り上げも7千数億円となります。

以上のようにとても大きな会社であります。

○本日配布したチラシですが、①980円/月額となります。

J:COMはこの通信での儲けは考えておらずテレビで利益を出そうとしていますのではば原価となります。

②平昌オリンピックの放映権はNHKが持っていますが、そこで放映出来ない競技、日本人が出ない競技、マイナーな競技を放映しています。例えばカーリング・バイアスロン等があるので、是非この機会にご加入を検討して頂ければと思います。



以上で卓話をおわります。